

○ 市町における取組

（１）文化政策のための条例の制定状況及び文化政策の指針等の策定状況

市 町 名	策 定 状 況
宇 部 市	○宇部市文化の振興及び文化によるまちづくり条例（平成22年12月） ○煌くまち宇部市文化振興ビジョン（平成24年3月） 計画期間 第1次：平成24年度から平成28年度まで（5年間） 第2次：平成29年度から令和3年度まで（5年間） 第3次：令和4年度から令和8年度まで（5年間）
山 口 市	○山口市文化創造ビジョン（令和2年3月） 計画期間 令和2年度から令和9年度まで（8年間） ○山口市文化財保存活用地域計画（令和3年3月） 計画期間 令和3年度から令和9年度まで（7年間）
萩 市	○萩まちじゅう博物館条例（平成17年3月） ○萩市文化財保存活用地域計画（令和6年11月） 計画期間 令和6年度から令和15年度まで（10年間）
岩 国 市	○岩国市文化芸術振興条例（平成27年12月） ○第2次岩国市文化芸術振興プラン（令和5年3月） 計画期間 令和5年度から令和9年度まで（5年間） ○岩国市文化芸術創造都市宣言（平成28年3月）
周 南 市	○周南市文化芸術振興プラン（令和7年3月） 計画期間 令和7年度～令和11年度まで（5年間）
山陽小野田市	○山陽小野田市文化芸術振興ビジョン（令和4年4月） 計画期間 令和4年度から令和12年度まで（9年間） 前期行動計画（令和5年5月） 計画期間 令和5年度から令和8年度まで（4年間）
和 木 町	○第3次和木町教育振興基本計画（令和3年4月） 計画期間 令和3年度～令和7年度（5年間）

（２）市民・町民文化祭

市 町 名	名 称	実施主体	参加者数(人)
下 関 市	第19回下関市芸術文化祭	下関市	12,427
	2025とようら文化フェスタ「豊響」	豊浦文化協会	350
	第62回菊川文化産業祭	菊川町ふるさとづくり推進協議会	8,000
	第42回菊川ふれあい芸能まつり （第62回菊川文化産業祭と同時開催）	菊川文化協会	8,000
	第36回豊田文化協会芸能発表大会	豊田文化協会	150
	令和7年度豊田町文化産業まつり	豊田町ふるさとづくり推進協議会	1,350

市 町 名	名 称	実施主体	参加者数(人)
下 関 市	第15回ドリームシップ祭り	公益財団法人下関市文化振興財団（指定管理）	11, 225
	地区文化祭・公民館まつり（28地域）	地区文化祭実行委員会等	61, 225
	令和7年度ほうほく文化祭	ほうほく文化祭運営委員会	1, 110
宇 部 市	宇部市芸術祭	宇部文化連盟、宇部市文化創造財団	5, 397
	第九「歓喜の歌」でHAPPY END 2025 in 渡辺翁記念会館	第九「歓喜の歌」宇部実行委員会	629
山 口 市	令和7年度山口市美術展覧会	山口市	1, 301
	令和7年度山口市民文化祭	山口文化協会	2, 437
	第20回おごおり美術展	おごおり文化協会	250
	おごおり文化祭	おごおり文化祭実行委員会	2, 000
	令和7年度阿知須文化祭	阿知須文化協会、阿知須地域交流センター	700
	令和7年度生涯学習フェスティバル	秋穂地域交流センター・秋穂地域交流センター利用者協議会	140
	徳地文化祭	徳地文化協会	200
	とくち伝統芸能まつり	徳地文化協会、山口市	120
	令和7年度阿東文化祭・交流センターまつり	阿東文化協会、阿東地域交流センター	300
萩 市	第21回萩市美術展	萩市、萩市教育委員会、萩市文化協会	990
	第33回萩市民音楽祭	萩音楽協会、萩市、萩市教育委員会	550
防 府 市	第56回防府市民文化祭	防府市文化協会	5, 379
	第25回防府音楽祭〈ほうふニューイヤークンサート2026〉	公益財団法人防府市文化振興財団	1, 764
	防府音楽祭スプリングセミナー2025	防府音楽祭スプリングセミナー実行委員会	2, 360
	令和7年度こども文化祭	こども文化祭実行委員会	600
下 松 市	第58回下松市民謡曲・仕舞発表会	下松市文化協会	132
	第38回下松吹奏楽のつどい	下松吹奏楽協会	1, 264
	第59回下松市民文化展	下松市文化協会、文芸・茶華道・園芸連盟	935
	第46回下松市民吟詠発表会	下松市文化協会、詩吟連盟	68

市 町 名	名 称	実施主体	参加者数(人)
下 松 市	第75回下松市民美術展覧会	下松市・下松市教育委員会 公益財団法人下松市文化振興財団	625
	第42回下松市民美術文化展	下松市文化協会、美術連盟	350
	第32回下松市民舞踊祭	下松市文化協会、日舞連盟	274
	第71回下松市民音楽祭	下松市文化協会、音楽連盟	557
岩 国 市	第69回岩国市民文化祭	各部門の文芸団体等	6,087
	第69回岩国市美術展覧会	岩国市、岩国市教育委員会	1,899
光 市	第21回光市文化祭		
	光市芸能祭	光市、光市教育委員会、光文化協会、各部門の連盟等	1,584
	光市文芸祭	光市、光市教育委員会、光文化協会、各部門の文芸団体等	55
	光市美術展	光市、光市教育委員会、光文化協会、公益財団法人光市文化振興財団	1,815
長 門 市	第32回長門市美術展	長門市	700
	第70回長門市民文化祭	長門文化協会	1,295
	油谷文化祭（展示部門）	油谷中央交流プラザ、油谷の文化を高める会	250
	油谷文化祭（芸能文化発表会）・日置生涯学習の集い	油谷中央交流プラザ、油谷の文化を高める会、日置交流プラザ	340
柳 井 市	第35回柳井市サザンセット音楽祭（洋楽の部）	サザンセット音楽祭実行委員会	255
	第35回柳井市サザンセット音楽祭（郷土芸能・邦楽の部）	サザンセット音楽祭実行委員会	185
	第61回柳井市美術展覧会	柳井市美術展覧会運営委員会	801
	独歩記念事業 柳井市短詩型文学祭	柳井市教育委員会	60
美 祢 市	令和7年度美祢市生涯学習フェスタ	美祢市生涯学習のまちづくり推進協議会	500
周 南 市	熊毛地区総合文化祭	周南文化協会	180
	鹿野文化祭	周南文化協会	500
	新南陽地区文化祭	周南文化協会	430
	第22回市民文化教室作品展	周南文化協会	330

市 町 名	名 称	実施主体	参加者数(人)
周 南 市	第23回周南市美術展2025	周南市	1,360
山陽小野田市	第20回山陽小野田市民文化祭	山陽小野田市、山陽小野田市文化協会	2,924
周防大島町	橘生涯学習発表会	周防大島町教育委員会	515
	大島ふるさと文化祭（大島うずしおフェスタ）等		1,717
	久賀公民館まつり、文化作品展、学級・講座生のつどい	自主学習グループ	1,300
和 木 町	夏休み子ども向け展示	和木町教育委員会	2,770
	夏休み子ども向けステージイベント	和木町教育委員会	400
	キッズ芸能祭	和木町文化協会	630
	和木町キッズ・フォトコンテスト作品展	和木町文化協会	キッズ芸能祭と隔年で開催
	和木町文化協会文化祭展示会	和木町文化協会	290
	和木町文化協会文化祭芸能祭	和木町文化協会	390
田布施町	田布施町生涯学習芸能発表会	田布施町文化協会	140
	田布施町文化展	田布施町文化協会、各地域公民館（5館）	2,463
平 生 町	第56回平生町総合文化展	平生町文化協会	1,000
	第36回平生町民音楽祭	平生町音楽協会	250
	第38回ふれあいコンサート	平生町音楽協会	750
	第56回平生町音楽鑑賞会	平生町音楽協会	850
阿 武 町	奈古文化展	阿武町中央公民館	450

（3）市町における特長のある文化振興関連事業

◇ 下関市

事業名	第19回下関市芸術文化祭	決算額	3,890千円
事業概要	文芸部門、美術部門、舞台芸術部門、生活文化部門の4部門により開催		
目的・効果	芸術に対する市民の関心を創作意欲並びに作品の鑑賞意欲両面から高揚させ、市民文化の発展向上を図ると共に、市内各地域の文化交流を深める。		
特色・特長	下関市最大の文化イベント		
事業実績	期間中の参加者数 12,427人		
窓口	下関市 文化振興課 Tel 083-231-4691		

◇ 宇部市

事業名	UBE 現代日本彫刻展 2027 応募模型展	決算額	11,934千円
事業概要	1961年から続く、世界で最も歴史ある野外彫刻の国際コンクール		
目的・効果	市民のシビックプライドの醸成や宇部市の認知度の向上		
特色・特長	2027年に開催する「UBE 現代日本彫刻展 2027」に向けて、国内外から野外彫刻の模型を公募し、全応募模型を公開する展覧会を開催する。また一次審査により30点の入選模型と、その中からさらに15点の実物制作指定作品を選出する。		
事業実績	期間中の来場者数 1,446人		
窓口	宇部市文化振興課 Tel 0836-34-8562		

事業名	子ども文化夢教室の実施	決算額	1,099千円
事業概要	市内の小学3～6年生を対象に、専門家から直接指導を受けるワークショップ型の教室を開講した。		
目的・効果	子どもたちが優れた文化芸術の「ほんもの」の魅力に触れ、日頃味わえない感動や刺激を体験し、豊かな感性と創造性を育んでいく。 講話や鑑賞教室に終わらず、実際に手ほどきを受けながら文化芸術活動を体験・体感し、体で表現する喜びを感じてもらう。		
特色・特長	未来を担う子どもたちの学習活動の一環として、様々なジャンルのアーティスト等を市内の12の小学校に派遣し、ワークショップ型の教室「子ども文化夢教室」を開催する。		
事業実績	市内12小学校で、日本舞踊、ダンス、俳句、声楽、ピアノ、ミュージカルのワークショップを実施した。		
窓口	宇部市 文化振興課 Tel 0836-34-8616		

◇ 山口市

事業名	アートを活用したまちの創造拠点形成事業	決算額	85,830千円
事業概要	山口市に所在するアートセンター「山口情報芸術センター[YCAM]」を活用し、メディア芸術などを中心とした地域発の特色ある事業、交流空間の創出と人材育成への取組、観光交流の促進に向けた取組を行った。		
目的・効果	山口情報芸術センター[YCAM]では、平成15年の開館以降、山口市の文化芸術創造拠点として、メディア・テクノロジーによる新たな芸術作品の制作とともに、国内外の大学や関係機関、アーティスト等と交流を通じて、新たな価値の創造に取り組んできた。 これまでの効果的な取組を生かしつつ、本市の文化芸術活動を充実していくとともに、地域に広がる歴史的・文化的資源や市民の暮らしに焦点を当て、また、市民をはじめとする多様な主体による連携・協働による事業展開を進めることで、文化芸術のプラットフォームを形成・発展させ、まちづくりの持続的な発展に貢献する文化芸術創造拠点となることを目指す。		
特色・特長	山口情報芸術センター[YCAM]の最大の特長は、制作機能を有していることであり、山口で生まれたアートを世界へ発信するとともに、メディア・テクノロジーを使った新しい芸術表現を研究・開発している。 また、メディア芸術を活用した独自の教育普及プログラムを開発・実践しており、メディア・リテラシーの育成とともに、子どもたちの豊かな感性と創造性を育んでいる。		
事業実績	・The Metabolic Rift Project 11,952人 バイオテクノロジーを用いたアート活動を行うOron Cattsなどの研究者による、持続可能な食の未来を考察するプロジェクト。 ・Forest Symphony 11,608人 音楽家の故坂本龍一氏がYCAMで制作・発表した作品を、市の地域資源（文化財）である常栄寺雪舟庭にて展示する展覧会。 ・Maya Erin Masuda 展覧会 5,015人 皮膚、放射能、Queer理論などをキーワードに活動してきた若手アーティスト「Masuda Erin Maya」による展覧会を開催。 ・真夏の夜の星空上映会 760人 お盆時期の恒例行事として定着している野外映画上映イベント ・YCAM爆音映画祭2025 1,700人 優れた音響環境で、工夫に溢れたセッティングによる映画上映イベント ・YCAM OpenLab 2025 151人 YCAM InterLabの知見を来場者へ共有するプログラム ・コミュニティチャンネル 790人 YCAMが提供する作品等をより多角的に鑑賞できるようにするための一連のプログラム。バックステージツアーや鑑賞ワークショップを開催。 ・フレームワーク検討、ビジュアライゼーション ・サポートスタッフ研修 ・プロモーション事業 ・連携事業（行政、企業、大学との連携支援など）		
窓口	山口市文化交流課 TEL 083-934-2717		

◇ 萩市

事業名	萩市役所ロビーコンサート ～お昼休みの市役所ロビーで憩いのひとときを～		決算額	－ 千円
事業概要	令和3年11月からお昼休みの時間帯を利用し、市役所のロビーを会場としたコンサートを定期的（原則、毎月第1水曜日（※休日は除く）12：15～12：45）に開催。			
目的・効果	市民の皆さんに親しみやすい明るい市役所の雰囲気づくりと、市民の文化意識の高揚を図ること、また、市内で活動している文化団体や音楽愛好家の皆さんの演奏を発表する機会と市民の皆さんがさまざまな音楽を気軽に親しめる環境づくりを創出し、市民の皆さんに心豊かな時間を過ごしてもらうことを目的に開催。			
特色・特長	出演者には、ボランティアで参加いただいている。 ジャンルを問わず、出演者を随時募集している。			
事業実績	来場者数	令和3年度（第1回～第4回）	460人	
		令和4年度（第5回～第16回）	1,020人	
		令和5年度（第17回～第29回）	1,170人	
		令和6年度（第30回～第41回）	1,230人	
		令和7年度（第42回～第53回）	1,210人	
		累 計（第1回～第53回）	5,090人	
窓 口	萩市教育委員会 文化・生涯学習課 Tel 0838-25-3511			

◇ 防府市

事業名	防府市青少年劇場	決算額	590千円
事業概要	防府市出身及び防府市にゆかりのある世界的奏者をお招きして、小中学生に優れた舞台芸術に触れる機会を提供し、音楽の素晴らしさを体験させる。		
目的・効果	日頃クラシック音楽に触れることの少ない児童・生徒に優れた演奏家による生の演奏を聞いてもらい、感動を通して音楽への興味を持たせ、地域文化の振興とクラシックの聴衆の育成を図る。		
特色・特長	平成13年度から毎年実施している事業であり、防府市出身及び防府市にゆかりのある世界的に著名な奏者をお招きすることにより、児童・生徒がクラシック音楽をより身近なものとして感じられる。		
事業実績	広田智之 オーボエコンサート 令和7年5月20日 佐波小学校494人、国府中学校518人 原田英代 ピアノコンサート 令和7年12月17日 玉祖小学校199人、桑山中学校253人		
窓口	防府市 文化振興課 Tel 0835-25-2551		

◇ 下松市

事業名	第75回下松市民美術展覧会	決算額	927 千円
事業概要	平面・立体・書道・写真の4部門から構成される展覧会で、下松市に在住・通勤・通学、又は市内の文化講座や団体に所属する人やグループから作品を募集している。		
目的・効果	広く一般市民から美術作品を募集して展示することにより、郷土美術の振興と普及を図るとともに、美術の鑑賞を通じて市民文化の向上に資する。		
特色・特長	部門ごとに大賞を決めるほか、第71回からは各部門の大賞の中から審査員の投票によって選ばれる「市美展大賞」（賞金10万円）を設けている。賞の選定については、出品者が参加可能な公開審査で行われるため審査員が賞を選ぶ過程を直接見ることができる。		
事業実績	開催日時：令和7年11月2日～6日 開催場所：スターピアくだまつ 展示ホール 5日間で、625人が来場		
窓口	公益財団法人 下松市文化振興財団 Tel 0833-41-6800		

◇ 岩国市

事業名	錦帯橋芸術文化祭2025	決算額	6,000千円
事業概要	錦帯橋周辺を利用した総合的な芸術文化祭		
目的・効果	平成28年3月の「文化芸術創造都市宣言」とともに策定した「岩国市文化芸術振興プラン」の重点プロジェクトの1つである「錦帯橋千年プロジェクト」に基づく取り組みとして平成28年度から開催。錦帯橋を舞台に文化芸術作品等を広く発信し、文化芸術の取り組みをとおして錦帯橋の魅力をさらに高めるとともに、市民および訪日外国人を含めた観光客の増加や地域の活性化に繋げることを目指す。		
特色・特長	藩政を偲ばせる多くの文化財と吉川家ゆかりの博物館などが建ち並ぶ岩国特有のエリアである横山を舞台に、篝火、篆刻行燈、手持ち提灯の灯りにより名勝錦帯橋の魅力をさらに高め、幻想的な情景により訪れる人々の気持ちが和らぐ空間を演出している。また、錦帯橋上における市民や外国人生徒などが参加して行う大合唱、鵜飼広場で太鼓や神楽、チェーンソーアートなどを開催。そのほか、錦帯橋周辺にある5館の博物館をめぐるスタンプラリーなど、関係団体との協働により開催。		
事業実績	令和7年11月8日～9日 錦帯橋周辺 来場者総数 約10,400人 錦帯橋篝火、篆刻行燈、手持ち提灯、合唱「響け！ハーモニーon錦帯橋」、竹灯籠、ミュージアムスタンプラリー、おもてなしなど		
窓口	岩国市 文化振興課 Tel 0827-29-5211		

事業名	豊かな心をはぐくむ音楽鑑賞教室	決算額	3,817千円
事業概要	プロのオーケストラによる音楽鑑賞教室		
目的・効果	平成27年度に策定した「岩国市文化芸術振興プラン」の重点プロジェクトの1つである「未来へはばたく子供夢プロジェクト」に基づく取り組みとして平成29年から開催。次代を担う子どもたちが優れた文化芸術に触れ感受性豊かな人間として成長していくことを目的としている。		
特色・特長	ふるさと納税を財源として岩国市立の小学校6年生全員を対象にプロのオーケストラ（広島交響楽団）による演奏を鑑賞する機会を設ける。		
事業実績	令和7年7月29日 シンフォニア岩国 コンサートホール 14:30開演 参加児童数 810人 弦楽器、管楽器、打楽器それぞれの響きを楽しめる曲や岩国市歌など子供たちが親しみやすい7曲を演奏。参加児童は、小学校から演奏会場まで貸切バスで送迎。		
窓口	岩国市 文化振興課 Tel 0827-29-5211		

事業名	吉香茶室利用促進事業 吉香茶室こども茶道教室	決算額	331千円
事業概要	小学生を対象とした茶道教室		
目的・効果	茶道体験を通じて茶道人口を増加させること		
特色・特長	歴史ある「吉香茶室」は庭園なども見学することができ、通常の施設内の和室で開催するお茶会にはない本格的な茶道体験をすることができる。（約90分）		
事業実績	場 所：吉香茶室（新茶室） 参加人数： ① 煎茶 令和7年7月26日（土）10時～11時30分 15人 ② 武者小路千家 令和7年8月2日（土）10時～11時30分 16人 ③ 表千家 令和7年8月9日（土）10時～11時30分 22人 ④ 裏千家 令和7年8月23日（土）10時～11時30分 24人 表千家、裏千家、武者小路千家、煎茶の各流派で開催。		
窓口	岩国市 文化振興課 Tel 0827-29-5211		

◇ 光市

事業名	伊藤公資料館企画展「令和の新収蔵品 展～よみがえる 明治の彩（いろ）～」	決算額	391千円
事業概要	令和に入ってから伊藤公資料館に寄贈された資料のうち、歴史的または芸術的な価値を有し、近現代日本の歴史を多面的・多角的に考察できる資料として約120点選定し、令和7年9月から令和8年3月までの期間を3期に分けて展示を行う。		

目的・効果	令和年間に伊藤公資料館に寄贈または寄託された多くの資料を展示することで、様々な視点から伊藤公の功績を考察する機会とし、伊藤公生誕の地である本市のPRにつなげる。
特色・特長	伊藤公資料館所蔵の写真をAIでカラー化・動画化して展示し、カラー化写真をあしらったカバー付き付箋の販売を開始したほか、3期すべての会期の入館者にオリジナルステッカーを贈呈した。また、「伊藤公もみじまつり」を初めて開催し、落語や野点、写真撮影会、もみじ型の水引ストラップづくり体験など、紅葉の季節と日本文化を楽しめるイベントを通じて、伊藤公記念公園の周知を行った。
事業実績	・伊藤公資料館企画展「令和の新収蔵品展～よみがえる 明治の彩（いろ）～」(9月2日～令和8年3月8日) ・セレモニー、ギャラリートークの開催(9月2日) ・入館無料デーの実施(9月2日、11月22日～24日) ・全会期入館者へのオリジナルステッカーの贈呈 ・伊藤公資料館収蔵資料のAIカラー化及び動画化 ・入館記念デジタルスタンプの追加配信 ・オリジナルカバー付き付箋の販売 ・オリジナルボールペンのリニューアルを実施 ・伊藤公もみじまつり(11月22日～24日) ・第102、103代内閣総理大臣 石破茂氏直筆の書の一般公開(11月22日～令和8年3月8日) ・記念撮影スポットの設置 ・SNS等を利用し、広く情報発信
窓口	光市教育委員会 文化・社会教育課 Tel 0833-74-3607

◇ 長門市

事業名	地域文化育成支援事業	決算額	3,116千円
事業概要	地域社会及び市民の文化向上及び福祉の増進を図るため設置した文化会館「ラポールゆや」を活用し、多種多彩な催しを開催するとともに、住民参加型の事業の実施により、地域文化の振興を図っている。 ※令和7年度より、ラポールゆやの管理運営を（公財）長門市文化振興財団へ移管		
目的・効果	多種多彩な催しの中でも、地域の子どもの創造性及び可能性を伸ばすために開催している「油谷こどもミュージカル」は、市民参加型による地域文化の創造として、着実に効果を上げている。		
特色・特長	油谷こどもミュージカルは24年間継続して実施しており、出演者と行政とボランティアスタッフが一体となって市民協働により運営が行われている。 また、以前の劇団員が回帰公演をするなど活動に広がりをもたせている。		

事業実績	ラポールゆやにおける各種公演および入場者数 ・桑原陽子と仲間達 Vol. IV 400人 ・長門市ただいま。 430人 ・第21回邦楽ライブ 59人 ・来んかね in ラポールゆや〜クリスマスマーケット〜 1,500人 ・油谷こどもミュージカル第24回定期公演 700人 ・第27回こどものピアノリサイタル 350人 ・第20回大人のピアノリサイタル 100人 ・DVD上映会 240人
窓口	長門市 スポーツ文化交流課 Tel 0837-23-1119

◇ 柳井市

事業名	独歩記念事業 柳井市短詩型文学祭	決算額	57千円
事業概要	短歌・俳句を募集し、その中から優秀作品を選出し表彰する。		
目的・効果	文学的に優秀な作品を称え、柳井市の短詩型文学の振興・発展に寄与することを目的とする。		
特色・特長	明治の文豪・国木田独歩は、青春時代を柳井地方で過ごし、この地方を舞台にした「置土産」「酒中日記」「富岡先生」「少年の悲哀」など柳井地方の美しい自然と人情を背景にした作品を残している。 独歩は、明治41年6月23日、神奈川県で37歳の若さで没し、柳井市ではその功績を称えるため昭和26年6月から「独歩忌」として作品を募集してきたが平成15年度からは、これを「独歩記念事業 柳井市短詩型文学祭」として取り組んでいる。		
事業実績	令和4年度 119作品（60人） 令和6年度 122作品（61人） 令和5年度 102作品（51人） 令和7年度 120作品（60人） ※募集対象を18歳以上で山口県内在住の方のみとしている（高校生不可）		
窓口	柳井市教育委員会 生涯学習・スポーツ推進課 Tel 0820-25-2424		

事業名	柳井市郷土史事業	決算額	— 千円
事業概要	・郷土史講演会 ・広報やない「郷土史コラム」の掲載		
目的・効果	柳井市の歴史や文化財を講演会、広報誌掲載コラム等により、柳井市の歴史や文化への理解を深めてもらう。		
特色・特長	柳井市社会教育指導員の松島幸夫氏により、古来連綿と輝かしい歴史を刻んできた柳井の先人たちの活躍等を郷土史講座の開催、柳井市広報誌の掲載コラムにより、親しみやすく紹介している。		

事業実績	郷土史講座	
	「農民の不満が大爆発した享保一揆」	5月1日 45人
	「柳井津の商人たち① 大内傘下での発展」	7月1日 48人
	「柳井津の商人たち② 岩国藩の御納戸」	9月1日 53人
	「柳井津の商人たち③ 新興商人の姿」	11月20日 53人
	「柳井津の商人たち④ 栄光をつかみ取る秘訣」	1月10日 46人
	「江戸時代における手工業の発展」	3月10日 50人
	柳井市広報誌掲載コラム	令和7年度 12回掲載
窓口	柳井市教育委員会 文化財室 Tel 0820-25-2424	

事業名	柳井市合併20周年記念事業 山口県博物館教育普及講座 「やまぐち地域文化フォーラム」 『柳井の海と地域文化 ー文化遺産をまちづくりに活かすー』	決算額	136千円
事業概要	柳井市合併20周年を記念し、山口県立山口博物館と共催で地域文化フォーラムを開催した。 海をテーマに、柳井地域の古墳築造、商家町の発展、祭りや民芸品等の文化の形成について、観光分野も含めた講演、パネルトークを行った。		
目的・効果	柳井市周辺地域には、茶臼山古墳や柳井津など豊かな文化遺産が存在する。こうした山口県の魅力ある地域文化を学ぶことで、その素晴らしさを次世代へと継承するとともに、文化的価値を広く発信し、今後のまちづくりにおける活用をめざす。（入場者数260名）		
特色・特長	冒頭に、ドローン撮影による柳井茶臼山古墳紹介ビデオや中学生による紙芝居ビデオを上映。また、最後に抽選会を行い、関連グッズをプレゼントした。 運営に当たっては中学生ボランティアが参加した。		
事業実績	映像上映 「柳井の海と地域文化」 ドローン撮影によるオープニングビデオ 「時代を超えて～古墳と少年たちの物語～」 柳井市立柳井中学校美術部制作ビデオ 講演1 「日本最大の銅鏡が埋納された柳井茶臼山古墳」 講演2 「柳井の歴史文化遺産とその魅力」 パネルトーク 「柳井地域の文化遺産をまちづくりに活かす」 抽選会		
窓口	柳井市教育委員会 文化財室 Tel 0820-25-2424		

◇ 美祢市

事業名	美祢市生涯学習フェスタ	決算額	478千円
事業概要	オープニングイベントとして、生涯学習のまちづくり優秀作品（作文の部とポスターの部）や市内の優良花壇の表彰式、また市内団体等による実践及び実演発表を行う。 その他、市内企業展示ブースの設置や市内で活動しているサークルの舞台発表や作品展示を2日間行う。		
目的・効果	市民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって学び、その成果を適切に生かすことができるような場（環境）とする。		
特色・特長	市内の公共施設等で活動しているサークルの発表の場のひとつとなっている。		
事業実績	令和7年11月1日・11月2日 会場：美祢市民会館・美祢市勤労青少年ホーム 来場者：約500人		
窓口	美祢市教育委員会 生涯学習スポーツ推進課 Tel 0837-52-5261		

◇ 周南市

事業名	美術博物館特別展覧会等開催事業	決算額	13,040千円
事業概要	周南市美術博物館において、周南市ならではの質の高い美術鑑賞の機会を提供する展覧会「やなせたかし展 人生はよろこばせごっこ」を開催。		
目的・効果	周南市ならではの意義ある展覧会を開催することで、美術に対して市民等の関心を高める。		
特色・特長	国宝・重要文化財が展示、収蔵できる環境を持つ周南市美術博物館が周南市にゆかりのある作家に関連する内容を調査研究し、独自に企画した展覧会を開催。		
事業実績	（公財）周南市文化振興財団へ事業を委託 ＜事業名、開催日、会場、入場者＞ ・やなせたかし展 人生はよろこばせごっこ 令和7年11月14日～令和7年12月28日 周南市美術博物館 24,018人		
窓口	周南市 文化振興課 Tel 0834-22-8622		

◇ 山陽小野田市

事業名	第19回山陽小野田少年少女合唱祭	決算額	383千円
事業概要	第21回国民文化祭・やまぐち2006「少年少女合唱祭」を機に始めた事業であり、山陽小野田市が主体となり毎年実施している。山口県内の少年少女合唱団による合唱発表会である。		

目的・効果	地元の少年少女合唱団をはじめ、山口県内の少年少女合唱団の日頃の練習成果を発表する場を提供するとともに、各少年少女合唱団間の親交を深め、互いに学びあう機会とし、地域音楽文化の振興を図る。
特色・特長	県内唯一の児童合唱の祭典である。
事業実績	・日時 令和7年12月21日 開演14:00 ・会場 不二輸送機ホール ・出演団体 10団体（247人） ・入場者数 270人（うち高校生以下42人） ・その他 各団の日頃の練習成果を発表するとともに、交流会では歌に関するゲームで各団の振興を深めた。記念缶バッジを全団員に配付。
窓口	山陽小野田市 文化スポーツ推進課 文化会館 Tel 0836-71-1000

◇ 周防大島町

事業名	演奏会「ことばと音の演奏会(第二回SUN FESTA～盆踊りだよ全員集合祭～)」	決算額	100千円
事業概要	周防大島町へ古くから受け継がれている盆踊りと60年以上姉妹縁組が続いているカウアイ島のフラダンスの催しを同時開催。		
目的・効果	周防大島町の伝統である盆踊りと約30年前に周防大島町へ入ってきたフラダンスの踊り手を一堂に会し町内外の人々へ文化の融合を知ってもらえた。		
特色・特長	周防大島町で何十年と踊り継がれている盆踊りと姉妹縁組をおこなっているカウアイ島のフラダンスのコラボレーション。		
事業実績	周防大島町橘総合センターで町内の盆踊りを受け継いでいる出演者とフラダンスを踊っている出演者を中心として、会場に来場された約130名以上の方々と一緒に踊った。		
窓口	周防大島町教育委員会 社会教育課 Tel 0820-78-2205		

◇ 和木町

事業名	夏休み子ども向け展示	決算額	2,200千円
事業概要	①トレインひろば ②光のワールドプレイランド		
目的・効果	夏休みにおける子どもたちの居場所づくり		
特色・特長	①は恐竜の世界、②は遊園地がテーマ。途中で展示替えをし、2種類の展示を行った。どちらもメインコンテンツのVRマシンを中心に多種多様なコーナーを用意したプレイランドを実施した。		
事業実績	8月9日から25日までの期間で4,499人の来館があった。親子や祖父母3世代での来館者が多く、夏休みの思い出づくり、居場所づくりにつなげることができた。		
窓口	和木町教育委員会 Tel 0827-53-3123		

◇ 上関町

事業名	祝島の神舞	決算額	50千円
事業概要	4年に一度行われる神舞神事をこれからも存続させるための支援事業		
目的・効果	伝統芸能の継承 千年続く歴史的な祭事の一助を担っている。		
特色・特長	4年に一度、豊後伊美別宮社の神職・里楽師を宿島に招き、岩戸神楽・夜戸神楽等を行う。		
事業実績	次回開催に向けての情報交換・共有、衣類の保存管理、里楽師・巫女の育成等の保存支援を実施した。		
窓口	上関町教育委員会 教育文化課 Tel 0820-62-0069		

◇ 田布施町

事業名	田布施町生涯学習芸能発表会	決算額	42千円
事業概要	田布施町文化協会の会員による芸術活動の発表		
目的・効果	会員が日頃の練習成果を発表する場を提供するとともに、各会員間の親交を深め、互いに学びあう機会とし、地域邦楽・洋楽・舞踊文化の振興を図る。		
特色・特長	フラダンスや居合道、太鼓、コーラス、カラオケなど、活動の成果を発表・披露する。		
事業実績	令和7年9月7日に西田布施公民館で開催。11団体の参加があり、140名が来場した。		
窓口	田布施町文化協会（社会教育課内） Tel 0820-52-5813		

事業名	田布施町文化展	決算額	400千円
事業概要	田布施町文化協会の会員による作品展示		
目的・効果	会員が日頃の練習成果を発表する場を提供するとともに、各会員間の親交を深め、互いに学びあう機会とし、地域文化の振興を図る。		
特色・特長	編み物、書道、華道、油絵、俳句等、文化展に向けて作品を作成し、展示・披露する。		
事業実績	町内5公民館で文化展を開催し、延べ2,463人が来場した。		
窓口	田布施町文化協会（社会教育課内） Tel 0820-52-5813		

◇ 平生町

事業名	歴史民俗資料館特別展「今昔写真展」	決算額	－ 千円
事業概要	町の変遷をふりかえる写真展（令和7年7月23日～10月18日）		
目的・効果	令和7年が町合併70周年という節目であったことから、記念事業として取り組んだ。 資料館で保管する昔の写真と、同じアングルで撮影した今の写真を並べて展示し、昔の懐かしい風景と現在の写真を比べ、変わった平生、変わらない平生を楽しんでもらった。 写真展にあわせて撮影場所が不明な資料館保管写真も展示し、情報提供を求めることにも取り組んだ。 想定以上の反響があり、来館者から新たな資料提供もあったことから、写真を入れ替え、開催期間を延長した。歴史民俗資料館内で開催をすることにより、町内歴史を併せて紹介する機会を提供できた。		
特色・特長	日頃は定例使用のない歴史民俗資料館附属展示室を占有できることから、数日、または1日限りの総合文化展や地域のまつりと比べ、実施期間を長めに設定した。		
事業実績	期間中、町内外から395人の来館があった。		
窓口	平生町歴史民俗資料館 Tel 0820-56-2310		

◇ 阿武町

事業名	奈古文化展	決算額	－ 千円
事業概要	各種団体の生涯学習成果作品展示および保育園、小中学校の作品展示		
目的・効果	学校、家庭、地域、職場、グループ、サークル活動等において、生涯学習推進の一環として取り組んだ創作品や保存されている美術品等を展示することにより、広く町民の生涯学習に対する関心と意欲の高揚を図るとともに、創作活動の普及と芸術文化の向上に資する。		
特色・特長	保育園児～高齢者と幅広い世代の作品が展示されており、バランス良く作品が配置されている。 気軽に地域住民が、生涯学習の作品にふれあえる機会となっている。		
事業実績	450人		
窓口	阿武町中央公民館 Tel 08388-2-2044		